

令和2年2月28日

家庭数

保護者 様

習志野市立向山小学校
校長 長谷川 英彦

コロナウイルス感染症の拡大防止のための自宅待機の児童の過ごし方について

日頃より、本校の教育活動に御理解、協力いただきありがとうございます。この度実施されますコロナウイルス感染症の拡大防止のための自宅待機期間の過ごし方について、子どもたちに御指導いただきますよう、よろしくお願いいたします。

1 新型コロナウイルス感染症の予防に努めましょう。

- ①不要な外出は避けましょう。
- ②手洗い・咳エチケットを徹底しましょう。
- ③バランスよく栄養を補給し、十分休養を取りましょう。

2 自宅待機期間も規則正しい生活をしましょう。早寝早起きを心がけましょう

3 自宅待機期間も、宿題や自主的な学習をするようにしましょう。

- ①毎日、時間を決めて学習をすることは、生活のリズムを保つためにも大切な事です。
- ②1年間の学習を振り返り、復習する機会にしましょう。
- ③積極的に本を読む機会にしましょう。

4 交通安全に関するマナーやルールを守りましょう。

- ①道路を渡る時は、横断歩道を渡り、信号を守りましょう。
- ②自転車の乗り方や走っても良い場所を確認し、歩いている人には気を付けましょう。
- ③スマートフォン・携帯電話を操作・通話しながらの「ながら運転」は危険です。

5 友達同士のトラブルや犯罪に巻きまれないように気を付けましょう。

- ①友達同士のゲームセンターやカラオケボックス等の出入りは、トラブルが発生しやすい場所です。また、感染症が広がりやすい場所でもあります。
- ②スマートフォン、携帯電話、インターネット等の使い方を考えましょう。
使用するときは、長時間の使用を控えましょう。また、基本的なルールやマナーを十分に守り、サイバー犯罪の加害者にも被害者にもならないように気を付けましょう。なお、個人情報取り扱いには注意してください。

6 悩んでいることがあったら、相談しましょう。

気になること、悩んでいることがあったら、一人で悩まないで、勇気を出して、身近な大人に相談しましょう。
「知っている人には、相談しにくいな」という人は、裏面の連絡先に連絡をしてください。